学校番号	2102

令和３年度　国語科

教科	国語	科目	古典Ｂａ	単位数	２単位	年次	全学年
使用教科書	「古典Ｂ　改訂版　古文編」・「古典Ｂ　改訂版　漢文編」（大修館書店）						
副教材等	「体系古典文法」（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

古文・漢文のさまざまな作品を取り上げ、古典・漢文の世界を読み味わいます。作品を理解するために必要な古典常識や文学史、さらに単語の意味や助動詞・敬語を中心とした文法事項も学習します。漢文では、訓読のしかたや書き下し文に直すことを学習し、その世界を学びます。古典・漢文共に、作品世界の登場人物の心情や、表現しようとする内容を実感し、作者とともに共感する時間を持ちましょう。

2　学習の到達目標

古典としての古文と漢文を読む能力を養うとともに，ものの見方，感じ方，考え方を広くし，古典についての理解や関心を深めることによって人生を豊かにする態度を育てる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	c:読む能力	d:知識・理解
観点の趣旨	古典や漢文の世界に関心を持ち、作品から感じられるそれぞれの時代の価値観や美意識を、自分の人生にも活用する。	古文を正しく読み、一斉、又は個々に音読する。漢文においては、訓点のついた本文を訓読する。	古典常識や文法事項、単語の意味を理解して古文や漢文の表現する内容を読み取る。
評価方法	ワークシート 参考資料 発言 観察等	ワークシート 中間・期末テスト 発言 観察等	ワークシート 中間・期末テスト 発言 観察等

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点			単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	c	d		
前期	説話	説話 教材『宇治拾遺物語』 「検非違使忠明のこと」 読み、単語の意味、文章理解 動詞の活用、助動詞の活用	○	◎	○	a:平安時代における説話の位置を理解し、内容を味わう。 c:文章を音読する。 d:文法事項や語句の意味を理解する。	ワークシート 中間・期末テスト 発言 観察等
前期	物語	物語 教材『伊勢物語』 「初冠」 在原業平について、 読み、語句の意味、和歌の役割、技巧、動詞、助動詞	○	○	◎	a:作者について知り、歌物語における和歌の重要性を理解する。内容を味わう。 c:文章を音読する。 d:文法事項や意味を理解する。	ワークシート 中間・期末テスト 発言 観察等
前期	漢文	史伝 教材『史記』 「鴻門の会」 作品、作者について、 登場人物について、 訓読、語句の意味、句法	○	◎	○	a:「史記」の作品・作者について知り、正義と生き方について考える。登場人物の人物像を理解し、内容を読み味わう。 c:訓読の決まりに従い読む。 d:句法や語句の意味を理解する。	ワークシート 中間・期末テスト 発言 観察等
前期	物語	物語 教材『源氏物語』 「若紫」 源氏物語について、作者について、登場人物について、 読み、語句の意味、文法事項	◎	○	◎	a:作品、作者について、日本を代表する文学作品として理解する。 c:有職故実独特の読みなどに注意しながら読む。 d:文法事項や語句の意味を理解する。	ワークシート 中間・期末テスト 発言 観察等

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　c:読む能力

d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。